

平成25年度宇治市入札監視委員会 第1回定例会議議事概要

I. 会議の概要

1. 開催日時 平成25年6月7日（金）14時30分～17時00分

2. 開催場所 市役所3階302会議室

3. 出席者

委員会：松岡委員長、舩橋委員、黒河委員

事務局：中村総務部長、小山契約課長

関係課：伊賀上下水道部次長、古園維持課長、上島施設建築課長、上道学校教育課長
ほか

※会議の前段にて、中村総務部長から各委員へ委嘱状の交付が行われ、委員の互選により松岡委員を委員長に選出した。

4. 報告案件

(1) 平成24年度第4四半期の発注状況等

a 業者選定委員会・各部会の開催状況について

b 指名停止の状況について

c 平成25年1月1日～3月31日の間に入札した案件数について

d 平成24年度の入札等の実施状況について

(2) 平成25年度の入札契約制度改革の概要について

5. 審議事項

(1) 審議案件抽出理由（舩橋委員）

(2) 審議案件

①【工事・簡易公募型指名競争入札】

50417-1 宇治38号線ほか道路維持修繕工事

50422-1 小倉町98号線ほか道路維持修繕工事

②【工事・簡易公募型指名競争入札】

52499-1 谷山線林道災害復旧工事

52501-1 仙郷山線ほか2路線林道災害復旧工事

③【工事・一般競争入札（条件付）＜電子入札＞】

52449-1 志津川池ノ尾線（その1）道路災害復旧工事

52452-1 志津川池ノ尾線（その2）道路災害復旧工事

④【工事・簡易公募型指名競争入札＜電子入札＞】

52241-1 平盛小学校全校空調設置電気工事

52243-1 西大久保小学校全校空調設置電気工事

52245-1 三室戸小学校全校空調設置電気工事

52247-1 木幡中学校全校空調設置電気工事

52250-1 南宇治中学校全校空調設置電気工事

⑤【コンサル・公募型プロポーザル】

51964-1 宇治市公共下水道事業公営企業化に係る資産調査・評価等業務及び事務
手続支援業務委託

(3) 事務局対応案件

⑥【役務・簡易公募型指名競争入札】

52598-2 大気質分析及び測定業務委託

⑦【役務・特命随意契約】

52472-1 黄檗トンネル非常用設備等点検業務委託

【役務・特命随意契約】

52473-1 黄檗トンネルラジオ再放送設備点検業務委託

II. 会議の結果

1. 経過

平成25年1月1日から3月31日までに入札した工事50件、コンサルタント8件、物品24件、役務25件の中から、審議案件5件と事務局対応案件2件を抽出委員が抽出した。審議案件については、案件(①～⑤)ごとに事務局より概要、入札・契約方法、業者選定基準及び契約締結までの事務手続き、発注担当課より案件の概要について説明し、各委員からの質疑に対して発注担当課も含めて応答した。

2. 結果<まとめ>

今回審議した案件は、最低制限価格未満による無効が多くなる、応札額が二極分化する等、変動制最低制限価格制度の欠点が出ている案件はあるが、入札の行動として、全体的に真面目にしているように見受けられる。新制度になったこともあり、今後に期待したい。

3. 主な質疑応答<まとめ>

審議案件①について

【委員意見】 参加業者が異なり、金額も異なるため、落札率に差が出ているのであろう。

審議案件②について

【問】 工事の難易度に違いはあるか。

【答】 大きな差はない。

【委員意見】 辞退業者が多いのは、工事の特殊性によるものであろう。参加業者は全く同じであり、全者が両件とも同じような率の札を入れているが、ランダム係数の違いにより、無効になる業者があり落札率が変わっているのであろう。制度的にやむを得ない結果である。

審議案件③について

【委員意見】 志津川池ノ尾線（その2）道路災害復旧工事の方が参加業者数が多いため、競争が激しく、落札率が低いのであろう。

審議案件④について

【委員意見】 平盛小学校全校空調設置電気工事については落札する気のない業者がいることで、最低制限価格が吊り上がるという変動制最低制限価格制度の欠点が出た結果である。ランダム係数を用いた最低制限価格制度に変わったことでこういったことがなくなるであろう。

審議案件⑤について

【委員意見】 特に問題はない。

事務局対応案件⑥について

【 問 】 全者が辞退しているが、理由は何か。

【 答 】 金額が合わなかったものと推測する。

事務局対応案件⑦について

【 問 】 特命随意契約の理由は何か。

【 答 】 黄檗トンネル用に製作された特殊なものであり、製作会社でないと点検することができないためである。

平成25年度宇治市入札監視委員会 第2回定例会議議事概要

I. 会議の概要

1. 開催日時 平成25年9月11日（水）13時30分～16時30分

2. 開催場所 市役所3階302会議室

3. 出席者

委員会：松岡委員長、舩橋委員、黒河委員

事務局：中村総務部長、小山契約課長

関係課：放示上下水道部参事兼下水道建設課長、古園維持課長、横山雨水対策課長、
上島施設建築課長、上道学校教育課長ほか

4. 報告案件

(1) 平成25年度第1四半期の発注状況等

a 業者選定委員会・各部会の開催状況について

b 指名停止の状況について

c 平成25年4月1日～6月30日の間に入札した案件数について

(2) 住民監査請求（平成25年7月30日付）について

5. 審議事項

(1) 審議案件抽出理由（黒河委員）

(2) 審議案件

①【工事・簡易公募型指名競争入札】

56247-1 木幡289号線道路維持修繕工事

②【工事・特命随意契約】

55405-1 宇治霊園敷地内調整池整備工事

③【工事・簡易公募型指名競争入札】

55589-1 北小倉小学校プール濾過機取替工事

④【工事・一般競争入札（条件付）】

55582-1 宇治中学校校舎改築建築工事

⑤【コンサル・簡易公募型指名競争入札】

55647-1 小倉小学校給食室改築他設計業務委託

⑥【コンサル・簡易公募型指名競争入札】

56253-1 槇島関連面整備（石橋その2）実施設計業務委託

⑦【役務・簡易公募型指名競争入札】

55948-1 消防救急無線再整備事業業務委託

⑧【役務・特命随意契約】

55161-1 不燃性一般廃棄物収集運搬業務委託

II. 会議の結果

1. 経過

平成25年4月1日から6月30日までに入札した工事53件、コンサルタント25件、物品42件、役務167件の中から、審議案件8件を抽出委員が抽出した。審議案件については、案件(①～⑧)ごとに事務局より概要、入札・契約方法、業者選定基準及び契約締結までの事務手続き、発注担当課より案件の概要について説明し、各委員からの質疑に対して発注担当課も含めて応答した。

2. 結果<まとめ>

ランダム係数を用いた最低制限価格制度の弊害が出ているものの、入札自体に問題はないであろう。ただし、最良の制度ではないので更に工夫をしていただきたい。また、審議案件ではないが、「浄化槽管理・清掃業務委託」の特命随意契約は適切とはいえないので、改善していただきたい。

3. 主な質疑応答<まとめ>

審議案件①について

【問】 落札率の高さや辞退の多さが気になるが、思い当たる要因はあるか。

【答】 労務単価改訂の直前であるため、設計金額が厳しかった可能性はある。

審議案件②について

【委員意見】 特に問題はない。

審議案件③について

【委員意見】 特に問題はない。

審議案件④について

【委員意見】 業者数は少ないが、大規模な工事であるためやむを得ないであろう。

審議案件⑤について

【委員意見】 特に問題はない。

審議案件⑥について

【委員意見】 応札額が予定価格の70パーセント付近に集まるのが気になるが、制度的にやむを得ない結果であろう。

審議案件⑦について

- 【 問 】 予定価格はどのようにして決めているのか。
- 【 答 】 複数者から見積もりを取った上で、設定している。
- 【 問 】 ほかに参加できるような業者はあるか。
- 【 答 】 資料を取りに来たのは5者である。
- 【委員意見】 入札としては特に問題はないであろう。

審議案件⑧について

- 【 問 】 特命随意契約の理由は妥当であるが、予定価格はどのようにして決めているのか。
- 【 答 】 建設工事の設計基準を参考にしている。

平成25年度宇治市入札監視委員会 第3回定例会議議事概要

I. 会議の概要

1. 開催日時 平成25年11月25日（月）13時25分～16時20分

2. 開催場所 市役所3階302会議室

3. 出席者

委員会：松岡委員長、舩橋委員、黒河委員

事務局：中村総務部長、小山契約課長

関係課：古園維持課長、五十嵐配水課長、木下IT推進課長、公文下水道管理課長ほか

4. 報告案件

(1) 平成25年度第2四半期の発注状況等

a 業者選定委員会・各部会の開催状況について

b 指名停止の状況について

c 平成25年7月1日～9月30日の間に入札した案件数について

(2) 平成24年度・25年度（上半期）落札率等比較及び発注一覧（建設工事、コンサルタント）について

(3) 住民監査請求（平成25年7月30日付）に基づく監査の結果について

(4) 「宇治市入札参加資格等に関する要綱」の一部改正について

5. 審議事項

(1) 審議案件抽出理由（松岡委員）

(2) 審議案件

①【工事・簡易公募型指名競争入札】

55184-1 槇島町40号線ほか道路維持修繕工事

②【工事・簡易公募型指名競争入札】

55550-1 白川川上り谷水落山線ほか道路災害復旧工事ほか（合冊2件）

55769-1 槇島町菌場（その2）ほか配水管移設工事

③【コンサル・簡易公募型指名競争入札】

56540-1 黄檗山手線ほかトンネル点検業務委託ほか（合冊2件）

④【物品・簡易公募型指名競争入札】

55493-1 仮想化システム管理用サーバー式

⑤【役務・簡易公募型指名競争入札】

56308-1～56313-1 公共汚水ます設置場所確認業務委託（A～Fブロック）

(3) 事務局対応案件

①【物品・簡易公募型指名競争入札】

55663-1 埋蔵文化財収蔵備品（倉庫）

55825-1 テレメータシステム一式

②【役務・公募型プロポーザル】

55515-1～55926-1 公募型プロポーザルにかかる種々の業務委託

II. 会議の結果

1. 経過

平成25年7月1日から9月30日までに入札した工事66件、コンサルタント33件、物品40件、役務45件の中から、審議案件5件を抽出委員が抽出した。審議案件については、案件（①～⑤）ごとに事務局より概要、入札・契約方法、業者選定基準及び契約締結までの事務手続き、発注担当課より案件の概要について説明し、各委員からの質疑に対して発注担当課も含めて応答した。また、事務局対応案件（①、②）については、事務局が説明を行った。

2. 結果<まとめ>

特に問題なし。

3. 主な質疑応答<まとめ>

審議案件①について

【問】 辞退が多く、落札率が高いが何か思い当たることはあるか。

【答】 昨年の災害に加え、今年の台風による災害もあり、京都府内での工事の需要が増えたことが影響しているかもしれない。

審議案件②について

【委員意見】 ランダム係数の出方によって結果が大きく変わるという典型的な例であり、特に問題はない。

審議案件③について

【委員意見】 参加業者が1者であるが、トンネル事故を契機に全国的に一斉にトンネル点検をしているため、業者の手が回らなかった可能性は考えられる。

審議案件④について

【委員意見】 特に問題はない。

審議案件⑤について

【問】 1者1件の取り抜け方式を採用しているが、競争環境を考えれば、1者2件程度まで取ることができるようにしてはどうか。

【答】 1者につき1件が適切に業務を遂行できる業務量である。

事務局対応案件①について

【委員意見】 特に問題はない。

事務局対応案件②について

【委員意見】 参加業者が少ないことが気になるため、提案書提出までの日程を長くする等の工夫が必要ではないであろうか。

平成25年度宇治市入札監視委員会 第4回定例会議議事概要

I. 会議の概要

1. 開催日時 平成26年2月21日（金）13時30分～16時40分

2. 開催場所 市役所7階703会議室

3. 出席者

委員会：松岡委員長、舩橋委員、黒河委員

事務局：中村総務部長、小山契約課長

関係課：放示上下水道部参事兼下水道建設課長、古園維持課長、上島施設建築課長、
横山雨水対策課長ほか

4. 報告案件

(1) 平成25年度第3四半期の発注状況等

a 業者選定委員会・各部会の開催状況について

b 指名停止の状況について

c 平成25年10月1日～12月31日の間に入札した案件数について

(2) 平成26年度 入札・契約制度改革の概要（案）

(3) 「宇治市暴力団排除条例」の制定について（平成26年4月1日施行）

5. 審議事項

(1) 審議案件抽出理由（舩橋委員）

(2) 審議案件

①【工事・簡易公募型指名競争入札】

55177-1 木幡113号線道路維持修繕工事

55339-1 小倉町28号線ほか道路維持修繕工事

55345-1 伊勢田町12号線ほか道路維持修繕工事

55349-1 開町1号線ほか道路維持修繕工事

55351-1 宇治218号線道路維持修繕工事

55352-1 宇治273号線道路維持修繕工事

②【工事・簡易公募型指名競争入札】

56813-1 菟道第二小学校体育館改修工事

56814-1 北槇島小学校体育館改修工事

③【工事・条件付一般競争入札】

55462-1 槇島関連面整備（石橋その2）管渠建設工事

55531-1 小倉関連面整備（若森その1）管渠建設工事

55532-1 小倉関連面整備（式番その2）管渠建設工事

④【工事・総合評価競争入札】

55444-1 準用河川名木川改修工事（A-3工区）

55446-1 準用河川名木川改修工事（B-3-1工区）

⑤【役務・簡易公募型指名競争入札】

55891-1 不動産鑑定評価業務委託 平成27年度評価替え用（Aブロック）

55892-1 不動産鑑定評価業務委託 平成27年度評価替え用（Bブロック）

55893-1 不動産鑑定評価業務委託 平成27年度評価替え用（Cブロック）

（3）事務局対応案件

①仕様書誤り、選考基準誤り、添付データ漏れによる再発注について

②全者最低制限価格未滿失格後の再発注について

II. 会議の結果

1. 経過

平成25年10月1日から12月31日までに入札した工事76件、コンサルタント16件、物品32件、役務28件の中から、審議案件5件を抽出委員が抽出した。審議案件については、案件（①～⑤）ごとに事務局より概要、入札・契約方法、業者選定基準及び契約締結までの事務手続き、発注担当課より案件の概要について説明し、各委員からの質疑に対して発注担当課も含めて応答した。また、事務局対応案件（①、②）については、事務局が説明を行った。

2. 結果<まとめ>

全体を通して、入札自体は適切に執行されているが、現行の最低制限価格制度には問題点が多いため、引き続き改善に向けて努力していただきたい。

3. 主な質疑応答<まとめ>

審議案件①について

【問】 各案件において、工事の難易度に差はあるか。

【答】 特にない。辞退する業者が多いのは、平成25年9月16日の大雨の影響により、他の発注機関による発注量が増加したことと関係があるかもしれない。

【委員意見】 無効の札が入札参加業者数の半数を超えるのがやや気になるが、大きな問題は見受けられない。

審議案件②について

【委員意見】 入札結果には問題はないが、最低制限価格の上限である90%に応札が集中するので、最低基準価格を算出するための計算式が問題であろう。

審議案件③について

【問】 辞退する業者が多いのが気になるが、心当たりはあるか。

【 答 】 東日本大震災や一昨年台風18号の災害の影響により人出、材料共に不足がちである状況が影響しているかもしれない。

審議案件④について

【 問 】 総合評価競争入札を採用した理由は何か。

【 答 】 京都府等との調整も多く、危険を伴う困難工事であるため、より安全でより高品質な施工が必要であったためである。

【委員意見】 技術提案どおりに施工できているかをしっかりと観察する必要があるだろう。また、事務量は増大するが、入札制度としては優れているため、今後も続けていただきたい。

審議案件⑤について

【委員意見】 特に問題はない。

事務局対応案件①について

【委員意見】 仕様書誤りや選定基準誤り等が散見されるため、チェック体制を見直す必要があるだろう。

事務局対応案件②について

【委員意見】 特に問題はない。